

1月15日(月)

♪もっとうたおう♪



今、うたっている『そうだったらいいのにな』はまるで自分の気持ちを代弁してくれているかのような歌詞にうきうき！

風の子会「北風と太陽」の中でうたった『風はともだち』は今も何気なく口ずさんでいる子もちらほら。
出だしの歌詞が「♪ひがしからかぜが…」とあるけれどひがしってどこだ？
私たちの保育園名にも「ひがし」ってことばがはいっているぞ。

今の季節にぴったりの歌『北風小僧の寒太郎』はひゅーん、ひゅるるんのオノマトペがおもしろい。「北風」の「きた」ってどこだ？

歌詞から気付くことばの発見が、方位や方角しらべにつながってきています。
こどもたちの『ことばから想像する力』は人の気持ちを想像するというコミュニケーションの基礎にもつながっていると確信しながら、わたしたち保育士も一緒に歌をうたっている毎日です。